

# 昭和病院企業団

## 広報

Public Information

業務状況の公表

No. **29-1**

平成29年5月31日発行

昭和病院企業団は、小金井市・小平市・東村山市・東久留米市・清瀬市・東大和市・西東京市の7市で構成され、公立昭和病院を設置・運営しています。

編集・発行：公立昭和病院事務局

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 Tel.042-461-0052 www.kouritu-showa.jp

本広報は、地方公営企業法第40条の2及び昭和病院企業団病院事業の設置等に関する条例第9条の規定に基づき、発行しています。

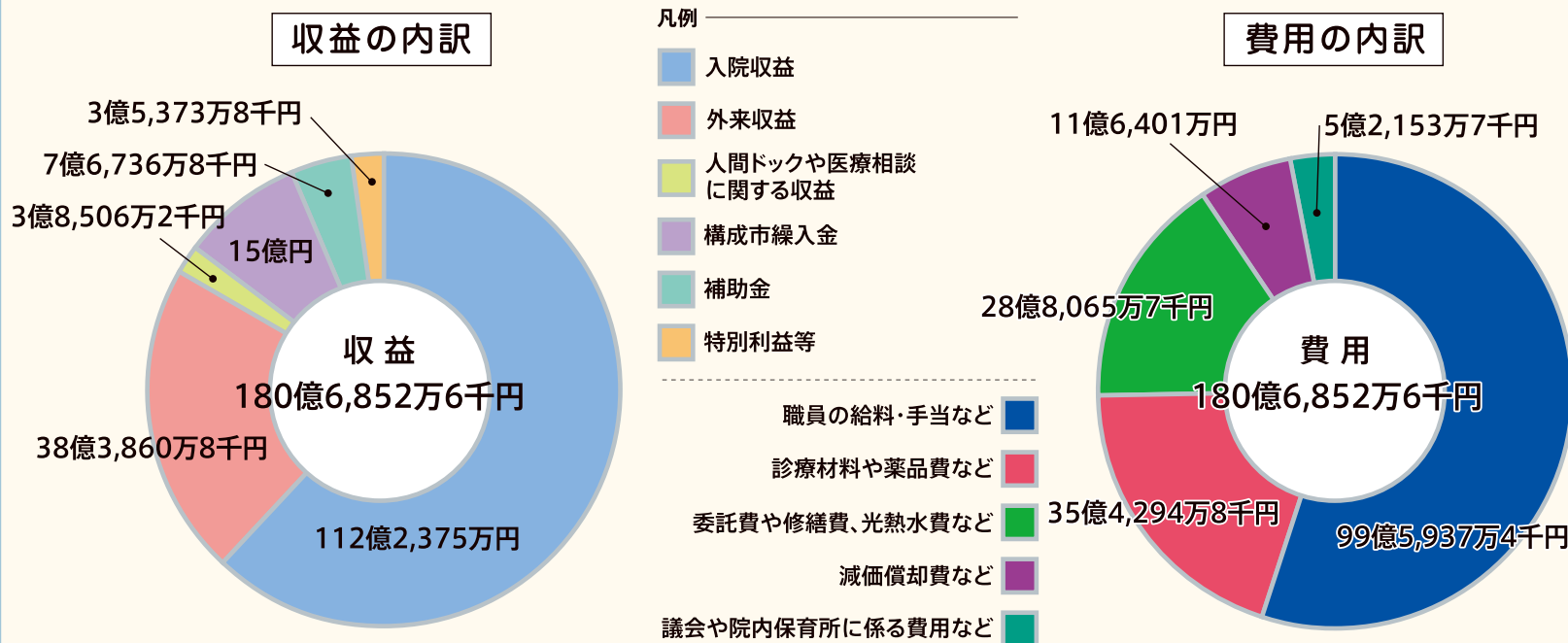
## 平成29年度 主要経営方針

- 東京都地域医療構想<sup>※1</sup>の内容を踏まえ、高度・急性期医療センターとして、より一層病院機能の明確化を図るとともに、必要に応じて精神疾患、認知症などの高齢者医療、在宅医療、介護連携等に関わるなど、構成市における中核病院として、その機能を発揮した取り組みを実施します。
- 地域医療機関等との情報ネットワークの構築を見据えた病院情報システム(電子カルテシステム)を更新し、医療情報の共有化を図るとともに、最新の放射線機器(診断用CT搭載型SPECT装置<sup>※2</sup>)等を導入し、より安全で質の高い医療提供体制を整備します。
- リスクの高い母体・胎児に対応するための設備と医療スタッフを備えた集中治療室(M-FICU:母体胎児集中治療室)を開設し、周産期母子医療センターとしての機能をさらに充実させます。

※1 (東京都地域医療構想)東京都が平成28年7月に策定した、都民、行政、医療機関、保険者など、医療・介護・福祉等に関わる全ての人々が協力し、将来にわたり東京都の医療提供体制を維持・発展させ、「誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる東京」を実現するための方針。

※2 (診断用CT搭載型SPECT装置)医学診断や検査に用いられる放射線機器の一種。体内に放射線医薬品を投与し体内から放出されるγ線(ガンマ線)を検出器で測定し、その体内分布や臓器内分布を記録し、画像情報を提供する装置。

## 平成29年度 予算のあらまし



病床数 (平成29年度)

一般(512床) 感染症(6床)  
計(518床)

患者数 (年間延べ数)

入院 (診療日数 365日)  
14万9千650人 (1日平均 410人)

外来 (診療日数 244日)  
25万2千540人 (1日平均 1,035人)

## 最新の血管連続撮影装置を導入しました

平成29年2月に、当院に最新の血管撮影装置「Artis QBA Twin(ドイツ・シーメンス社製)」を導入いたしました。

本装置は、同時に2方向からより高精細な画像を透視・撮影が可能で、検査時間の短縮、造影剤使用量の低減により低被曝の撮影ができるようになりました。

本装置により、脳梗塞における血栓回収療法や、脳動脈瘤治療における血管内コイル塞栓術といった脳血管内治療が、今以上に安全・迅速に行うことができます。



バイプレーン血管撮影装置(Artis QBA Twin)

今後も地域の皆様に良質な医療のご提供ができますよう、医療体制の充実を進めてまいります。

## アナフィラキシー対応ホットラインの協定を締結しています

当院では構成市のうち、小金井市、小平市、東大和市及び西東京市とアナフィラキシー対応ホットラインの協定を結んでおります。この協定により、市内の公立小学校等において、食物アレルギーや、アナフィラキシーショックの症状が疑われた場合に、当院へ

のホットラインで小児科医師へ直接相談等ができるようになりました。相談では、エピペン®の使用及び救急車の要請可否等について、判断を仰ぐことができ、迅速な処置・対応によって児童・生徒の命の危険を回避することにつながると考えております。また、この協定に基づきホットラインを利用している施設と年に1回運用のミーティングを行っており、より良い運用に向けて当院、学校等の施設、医師会等と顔の見える連携を進めております。

その他、今年度より、構成市内の子供を預かる施設の職員の方を対象に、エピペン®の手技やAEDの使用方法についての講習会も定期的実施しております。



エピペン

※エピペンは強いアナフィラキシーが起こった際に、応急処置をするための携帯型自己注射薬

## 病院機能評価認定を取得しました

昨年10月31日、11月1日に、公益社団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、平成29年2月に「一般病院2」(主として、二次医療圏等の比較的広い地域において急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院)の認定を受けました。

今後も、この認定をもとに院内の問題を定期的に評価し、「継続的な医療の質の改善」を進めてまいります。このことを通じて、構成市住民の皆様への質の高い医療の提供を継続できるよう、医療体制の充実に努めてまいります。



日本医療機能評価機構  
認定第 JC2151 号

### 講座内容

## 公立昭和病院第21回市民公開講座のお知らせ

日程：平成29年6月17日(土)午前10時30分～12時

場所：東村山市中央公民館(東村山市本町2丁目33番地2)

- 第1部 「ピロリ菌と胃癌と内視鏡治療」  
講師：公立昭和病院 内視鏡科部長 武田雄一
- 第2部 「胃がんと共に生きる～胃癌の外科治療と化学療法について～」  
講師：公立昭和病院 外科・消化器医長 吉澤奈央
- 第3部 「認知症について～治る認知症もあります～」  
講師：緑風荘病院 院長 酒井雅司

皆様のご参加をお待ちしております。

## 公立昭和病院のご案内

病床数 518床(一般/512床 感染症/6床)

診療科目 (31科目)  
内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/血液内科/糖尿病・内分泌・代謝内科/腎臓内科/神経内科/心療内科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/消化器外科/乳腺・内分泌外科/整形外科/脳神経外科/形成外科/小児科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科/耳鼻いんこう科/リハビリテーション科/放射線科/病理診断科/臨床検査科/救急科/麻酔科/歯科/歯科口腔外科

診療受付時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午前11時(土日祭日は一般診療は休診)



## 主要な機能

- 救命救急センター
- 東京都災害拠点病院(地域災害拠点中核病院)
- 地域医療支援病院
- 地域周産期母子医療センター
- 地域がん診療連携拠点病院

※企業団に関する情報を掲載したホームページもご覧ください。  
<http://www.kouritu-showa.jp/hospital/public.html>

